

留学先大学：Vytautas Magnus University

氏名：佐藤 誠

【4年に1度開かれる“歌と踊りの祭典”】

6月30日～7月6日の間に“歌と踊りの祭典”という伝統的なイベントが留学先のカウナスと首都のビリニュスで開催されました。4年に1度開かれるということもあり、現地人のみならず多くの観光客の姿も見られ、大盛況していました。カウナスの開会式典とビリニュスの閉会式典に参加してきました。

カウナスにある“歌の谷”と呼ばれる場所で歌の祭典の開会式が行われました。この行事の主な会場は首都であるビリニュスで行われますが、開会式典は、この祭典が始まった1924年からカウナスで行われるのが伝統であるそうです。

すべての曲がリトアニア人にとっては馴染のある曲で、前の合唱団に合わせて会場の観客全員で歌っている姿が大変印象に残っています。

カウナスの歌の谷にて開会式典



ビリニュスのヴィンギス公園にて



WWII以降ソ連により支配されていきリトアニアは愛国心を高める独立運動の一環として、国民皆が歌うことを行ってきたそうです。

カウナスの記念式典が終わった直後、ある家族がカウナスの紋章の入った旗をプレゼントしてくれました。またビリニュスでの閉会式典では、最後の国歌斉唱の際に隣にいた人が私の手を握ってくれて、一緒に国歌を歌いました。外国人である私に対して、喜んでその輪に入れてくれたことに大変感動しました。

今年はリトアニア独立100周年記念ということもあり、多くのイベントで彼らが自国の文化に誇りを持ち、それを愛していることが行動でよく伝わり留学中に学ぶことがたくさんありました。そんな時期に留学ができ、身をもって愛国心をもつ素晴らしさを体感できること大変嬉しく思います。

【スギハラハウスでのインターンシップについて】

夏休み期間もスギハラハウスにてインターンシップを行いました。夏休み期間中は日本人の団体客が多く訪れるので、彼らに対して記念館の説明を主に行っています。初期に比べて仕事内容に徐々に慣れ始め、自主的にスギハラハウスに対して何か貢献できることがないか考えることが多くなりました。来期もインターンシップを続けようと思うので、より良い活動になるように働く仲間と協力しながら取り組んでいきたいと思えます。

リトアニアで1番高いといわれる
塔の頂上から



スギハラハウスの館長がリトアニアの北東地方である Aukštaitija を周遊する旅行を企画してくれました。10世紀ごろに建てられた教会や養蜂博物館、リトアニアで有名な丘やユダヤ人商店街など、どれも個人的には興味深い場所を観光しました。夏休みは特に記念館が忙しくなるにも関わらず、このようにみんなで楽しむ活動を企画してくれることに感謝の気持ちでいっぱいになります。

【今月の旅行】



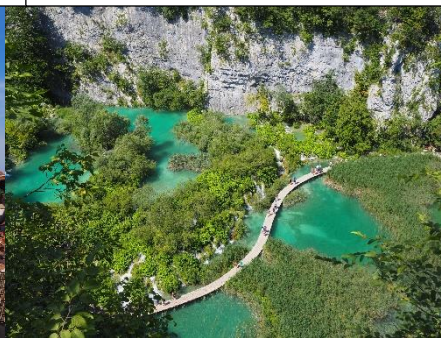
イタリア・ナポリに行き以前まで福井大学に留学していた友達と現在そこで留学している友達に市内を案内してもらいました。現地人しか知らない場所を教えてくれたり、歴史的な説明もしてくれたり大変お世話になりました。



ドブロブニク旧市街・クロアチア



プリトヴィツェ国立公園



コトル旧市街・モンテネグロ

